

厚真福祉会だより

第 71 号

令和 3 年 5 月

発行 社会福祉法人

北海道厚真福祉会

責任者 理事長 岩筋 雅弘

〒059-1623

勇払郡厚真町新町 116-3

TEL (0145) 27-3111

FAX (0145) 27-3760



新型コロナウイルス感染防止のため、当分の間、「ガラス越し面会」とさせていただきます。利用者様の安全確保のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和三年度 事業計画

平成三十年九月に発生した北海道胆振東部地震によって、当法人の施設は全壊となりましたが、国・北海道・厚真町をはじめ多くの皆様の物心両面にわたる温かいご支援により、令和二年十二月に、「厚真リハビリセンター」、「豊厚園」、「あつまデイサービスセンター」、「あつま居宅介護支援事業所」の新施設が完成し、当法人の新たな船出が始まりました。

新施設は、明るくて広い空間のある機能的な最新設備を備えた近代的施設に生まれ変わり、本年度は、決意も新たに、福祉仮設住宅の入居期間中に大幅に減少した利用者の定員充足率の向上を図り、経営の早期安定化を目指すとともに、介護・支援技術の一層の向上と強い使命感を持った職員の育成・強化に努め、利用者が安全・安心で、心豊かな日常生活を送ることができるよう事業を推進して参ります。

また、昨年来、世界中で猛威を振るっている「新型コロナウイルス感染症」は、道内においても、医療機関や社会福祉施設等でクラスターが多数発生し、年が明けても未だ収束の兆しが見えていません。施設入所している高齢者や障害者が感染した場合には、その高い要介護度や障害特性ゆえに病院では対応できない場合があるため施設内で療養せざるを得ず、結果として施設内で感染拡大した事例が多く見られました。当法人が今やるべきことは、「新型コロナウイルス感染症」の脅威から利用者者と介護・支援スタッフの安全を守り抜くことが何よりも重要であり、その

ためには、感染に関するわずかな情報も漏らさず共有しながら、基本的感染対策を愚直に徹底するとともに、万一の感染者発生時に備えて、感染防具等の備蓄、想定訓練の実施、及び他の社会福祉施設等との相互協力を目的とした「介護職員等派遣事業」の登録を継続して参ります。

なお、本年二月から、医療従事者を対象に「新型コロナウイルス」の先行接種が始まりましたが、当法人としては、ワクチン接種を希望する利用者保護者（に対して、接種券の持参や予診票の記入など必要事項について丁寧に説明の上、住民票所在地市町村の実施手順に従い、円滑に接種が受けられるよう支援して参ります。

重点目標

1 事務局 総務課

- (1)法令を遵守した法人施設運営、効率的、効果的な法人・施設運営の推進
- (2)全職員が各自の役割、責任に基づいた法人運営、施設サービスの推進
- (3)地域における公益的な取組の実施
- (4)将来の施設運営を担う人材育成のための研修（キャリアパス）等の実施
- (5)新規採用職員研修、職場内研修外部研修等の実施
- (6)職員待遇の改善
- (7)介護職員処遇改善加算、介護職員等特定処遇改善加算の継続
- (8)利用者数に応じた介護・支援職員の採用
- (9)予算の適正な執行及び経営の安定化

2 事務局 事業運営課

- (1)個別支援計画・施設サービス計画の作成やサービスの提供に関する指導
- (2)サービスの効率的・効果的な実施方策の検討・改善の指導
- (3)機能訓練計画、栄養ケア計画の指導
- (4)各種記録の整備、活用方策の検討・改善の指導
- (5)新型コロナウイルス感染症対策に基づいた外出支援・通院などの調整
- (6)各種委員会の運営に関する指導
- (7)地域の諸団体（他法人、団体、ボランティア等）との連携
- (8)新施設の開放や体験学習等による社会福祉事業の啓蒙活動
- (9)新型コロナウイルス感染症発生時の早期安定化
- (10)新型コロナウイルス感染症対策の徹底
- (11)新型コロナウイルス感染症発生時に備えた感染防護具等の備蓄
- (12)新型コロナウイルス感染症発生時における「介護職員等派遣事業」の登録継続

3 各種委員会

- (1)事故防止委員会
- (2)事故（骨折、転倒、転落、誤薬等）防止対策の実施
- (3)看護職員と介護職員の連携による医療的ケアの実施

(2)感染症対策委員会

- (1)新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルス等に関する感染予防、蔓延防止対策の徹底
- (2)新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種の支援
- (3)新型コロナウイルス感染者発生シミュレーション机上訓練の実施
- (4)防災対策委員会
- (5)防火・通報・避難、その他必要な訓練等の実施
- (6)救急救命に関する講習の実施
- (7)苦情解決委員会
- (8)利用者、家族等からの苦情・相談への適切な対応
- (9)権利擁護・虐待防止委員会
- (10)権利擁護及び虐待防止対策の実施
- (11)職員の意識に関する調査、職員に対する指導の実施
- (12)給食運営委員会
- (13)行事食や季節感に富んだ食事の提供
- (14)嗜好調査等に基づいた食事の提供
- (15)特別委員会
- (16)コロナ禍における法人行事（納涼の会等）の企画、実施
- (17)地域における公益的な取組の実施
- (18)広報委員会
- (19)厚真福祉会だよりの発行
- (20)ホームページの管理、運営
- (21)衛生委員会
- (22)職員の安全、健康確保の取組み実施
- (23)職場環境の改善

お茶会

三月三十一日(水)に、豊厚園では利用者の皆様と一緒にたい焼きとどら焼き作りを行いました。

手伝っていたいただいた皆様は「久しぶりにエプロンなんか着けた。」「おいしく焼けるだろうか。」など楽しそうに焼いていました。

出来上がったたい焼きとどら焼きは、両方とも上手に焼けて、皆様完食されていました。食後は「また作りたいね。」「また食べたいね。」などの声であふれていました。



映画鑑賞会

新型コロナウイルス感染対策で、従来のような外出が出来ない状況の中、厚真リハビリセンターでは利用者の皆様が楽しみを持って生活できるように様々な取組をしています。

四月十四日(水)、新施設の機能訓練室にある大きなスクリーンとプロジェクター設備を活用して映画鑑賞を行いました。



今回は利用者のリクエストに添えて、デイズニー映画の不朽の名作「美女と野獣」を上映しました。大きな映画館さながらの迫力あるスクリーンと音響の中、物語の感動的な展開に様々な表情を見せておられました。「映画館に来たみたいで楽しかったよ。」と喜んで頂き、素敵な時間を過ごすことが出来ました。

缶釣り

あつまデイサービスセンターでは四月のレクリエーションとして、職員手作りの釣竿で磁石を付けた空き缶を釣り上げる「缶釣り」を実施しました。

利用者の皆様は、点数の高い缶を探しながら、器用に釣り上げていました。「頭を使い、体も使うのが大変だけどとても楽しかった。」「またやりたい!」等の意見を頂き、大好評のレクリエーションとなりました。



4月1日採用新任紹介

【あつまデイサービスセンター】



介護士
松下 佳子

利用者の皆様方に親しんでもらえる様、そして個々人に合ったケアを見極め、寄り添って支援していきたいと思っております。

職員募集

◆厚真リハビリセンター

看護師・介護福祉士 若干名

◆豊厚園

看護師・介護福祉士 若干名

・勤務時間については、相談に応じます。

・履歴書（写真付）をご持参または郵送下さい。

※詳細については、ご連絡下さい。

電話 〇二四五二七三二二一

担当 橋場



人事異動

・豊厚園介護課長（課長補佐）中島 巧
・あつま在宅介護支援事業所介護課
課長補佐（厚真リハビリセンター）支
援課係長兼主任 武田 裕人
・厚真リハビリセンター支援課係長兼
主任（副主任）大西 克彦
・同 副主任（生活支援員）北城 広平

寄附・寄贈

高橋 ユキ 様
宮腰 芳男 様

編集後記

新しい年度が始まりました。「新型コロナウイルス」の感染拡大が収まりません。感染状況は改善するどころか悪化しているようにさえ感じられます。

コロナ禍で「新しい生活様式」が生まれ、人の移動も制限され、3密回避など異質な日常が続いておりますが、一人ひとりが自分を守る責任ある行動をとり、その行動が他の人の命も守ることに繋がるという意識を持ちながら生活しなければならないと思います。

今年の主な行事予定

四月	辞令交付式 総合避難訓練
五月	理事会・監事監査・公認 会計士監査 新型コロナウイルス感染者発生シ ミュレーション訓練 花見ドライブ
六月	定時評議員会・理事会 田舎まつり参加 監事監査
七月	納涼の会
八月	法人認可記念日 理事会 避難訓練（自然災害） 納涼の会
九月	敬老会
十月	監事監査 夜間招集訓練 紅葉ドライブ
十一月	理事会・評議員会 秋の味覚会
十二月	クリスマス会 もちつき大会
一月	初詣・新年ゲーム大会
二月	節分会
三月	理事会・監事監査 ひなまつり会

※都合により変更する場合があります。

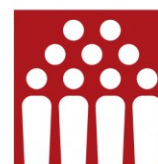
もし自分のおじいちゃんおばあちゃんに
うつしちゃったら……と想像してみる。



マスク着用



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い